

渋谷の再開発にかける 多くの人の思いを VRで可視化する。

バーチャルリアリティ

Panasonic

アプリをダウンロードして
このエリアをスマートフォンで読み取ってください。

未来の渋谷駅周辺の姿を、
AR*でご体験ください。

<http://www2.panasonic.biz/es/solution/works/shibuya/ar.html>

- 1 右上のQRコードからARアプリ
「Shibuya AR」をダウンロード。
- 2 アプリを立ち上げ
「スタート」を押します。
- 3 広告誌面 右側の「」に
スマートフォンをかざしてください。
渋谷の未来の姿が浮かびあがります。

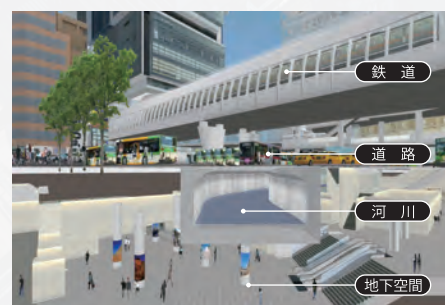


パナソニックは渋谷駅前エリアマネジメント協議会が進める
SHIBUYA+FUN PROJECTに協力しています。



渋谷駅周辺の大規模再開発を、どうすれば効果的に進められるか。
多くの事業者が関わる渋谷再開発。建物、線路、川などで入り組んだ街を周辺環境も
含めて一体感のある都市にするために、計画内容のわかりやすい可視化が必要でした。

都市設計を可視化し、長期にわたり支え続ける「環境設計支援VR」。
2006年のプロジェクト開始以来、パナソニックは様々な課題解決のためにVR(バーチャル
リアリティ)技術で支援してきました。膨大な3Dデータをリアルタイムに動作させる
ため、データ作成・画像圧縮など独自技術を開発。地下動線、災害対策などの複雑な
設計もリアルに3D化し、複数案の検討にも活用され、プロジェクトに貢献しています。

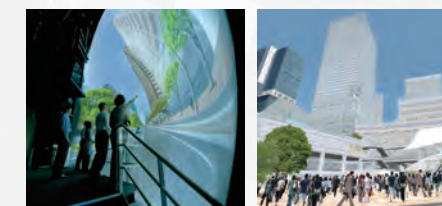


複雑化する線路、道路、河川、地下街などを可視化したイメージ

【環境設計支援VR】

15年以上蓄積されたノウハウと専門性を生かしたシミュレーションも。
鉄道乗換の利便性など、歩行者動線の細かな検証には当社独自の立体映像投影
装置も活用し、等身大イメージで確認。イベント開催時の集客シミュレーションや、
AR技術の活用など幅広いサービスもご提供し、事業者、有識者、行政間の合意形成や、
街のPRも支援しています。複雑な都市の再開発を支える新しいソリューションです。

*AR: Augmented Reality (拡張現実) の略



立体映像投影装置「サイバードーム」 渋谷駅前のVRイメージ

パナソニックの環境計画ソリューション

——— ビジネスに、快適とエコを。[Vo1.4] ———